令和８年 10 月２日

報道発表

浜松市　企画調整部
デジタル・スマートシティ推進課
℡：053-457-2454

浜松市

浜松市データ連携基盤の利活用促進イベント「餃子を焼くより簡単！？～生成 AI×浜松のデータで、アプリをつくる 2Days～」の参加者募集の開始について

浜松市では、データ連携基盤（※1）のユースケースを官民共創する取組である Hamamatsu ORI-Project の一環として、下記のとおり、プログラミング経験のない方でもデータ連携基盤のデータ利活用等が体験できるイベントについて、参加者の募集を開始しますのでお知らせします。

周知のご協力方、よろしくお願いいたします。

記

１　イベント概要

開催目的	浜松市データ連携基盤の利活用促進および利用層の拡大を目的として実施します。 主としてプログラミング未経験者を対象に、生成 AI を活用したアプリ開発環境を通じてデータ連携基盤などの地域のデータに触れる体験を提供します。データ活用への心理的ハードルを下げることで、「自分でもできる」という手応えを得てもらい、地域課題の解決に向けた主体的なデータ活用の「第一歩」となることを目指します。
プログラム （全２回）	**■Day1　わたしでも出来る！を実感する** **『データ連携とは × 生成 AI で Web アプリづくり ハンズオン』** 日時：2026 年 11 月 12 日（木）13:30～17:30 内容：浜松市データ連携基盤とデータ活用の基礎を学んだ後、参加者が生成 AI を用いて小さな Web アプリを作成します。 **■Day2　自身のアイデアを練り上げる！『アイデア出し × プロトタイプ作成』** 日時：2026 年 11 月 19 日（木）13:30～17:30 内容：参加者各自が持ち寄ったテーマ（地域課題や自社の課題など）をもとに、アプリの体験ストーリーの検討から試作品（プロトタイプ）の作成までを行い、参加者間で共有します。
会場 ※全２回共通	Co-startup Space & Community FUSE （浜松市中央区鍛冶町 100-1　ザザシティ浜松中央館 B1F）
対象	データや生成 AI に関心のある方（プログラミング経験不問、非エンジニア・学生可）
定員等	20 名程度（先着順・参加費無料）
参加申込	11 月 10 日（火）までに、ホームページの申込フォームからお申し込みください。 <ホームページ>https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/dsc/data_event2026.html ※定員に達した場合は、期限前に申し込みを締め切らせていただきます。
主催等	主　　催：浜松市、浜松市デジタル・スマートシティ官民連携プラットフォーム 企画運営：一般社団法人コード・フォー・ジャパン

２　報道対応

本イベントに関し、取材をご希望の方は、各プログラムの前日正午までに、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

※1 データ連携基盤…データの翻訳と認証送達機能を核とし、地域に分散して存在する多種多様なデータの「ハブ」となり、「データの流通・連携を促進」する機能をもった基盤。

＜問い合わせ先＞
浜松市　企画調整部
デジタル・スマートシティ推進課　デジタル・スマートシティ推進グループ
電　話：053-457-2454
メール：dsc@city.hamamatsu.shizuoka.jp